

|            |    |     |           |     |                     |          |
|------------|----|-----|-----------|-----|---------------------|----------|
| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース    | 選択群 | 教科書・出版社名            | 副教材・出版社名 |
| 保健体育       | 体育 | 2   | 1年<br>普通科 | 必履修 | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |          |

|               |   |
|---------------|---|
| 学習目標          | 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を身につける。          |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。                         |
|               | 「思考・判断・表現」<br>生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。                                      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。 |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・確認テスト、スキルテスト   |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・仲間との協力状況  |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・授業への参加状況<br>・服装や用具の準備状況<br>・授業への取り組み  |

| 学期                        | 学習計画および内容  |
|---------------------------|--|
| 1 学期                      | <p>男女共習にて行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 体づくり運動(鷲高体操 体ほぐしの運動 集団行動 実生活に生かす計画づくり)</li> <li>* 体育理論 スポーツの発祥と発展<br/>(スポーツの始まりと変遷・文化としてのスポーツ)</li> <li>* 「選択体育」球技種目選択の場合<br/>ソフトボール・バドミントン・バレーボールから1種目選択<br/>個人技能・集団技能・簡易ゲーム</li> <li>球技種目以外を選択の場合<br/>陸上競技・マット運動から1種目 基本技能の習得及び競技会</li> <li>* ダンス</li> <li>* 水泳を行うが男女で内容に違いあり<br/>男子:クロール・平泳ぎ<br/>女子:クロール・平泳ぎ基本的泳法</li> </ul>         |
| 2 学期                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 水泳を行うが男女によって内容に違いあり<br/>男子:クロール・平泳ぎのタイムトライアル 5分間<br/>女子:クロール・平泳ぎのタイムトライアル 3分間泳の測定</li> <li>男女共習にて行う</li> <li>* 「選択体育」1学期で球技種目選択の場合<br/>陸上競技・マット運動から1種目<br/>基本技能の習得及び競技会</li> <li>1学期で球技種目以外を選択の場合<br/>ソフトボール・バドミントン・バレーボールから1種目選択</li> <li>* 「選択体育」バスケットボール・サッカー・テニスから1種目選択</li> <li>* 体育理論 スポーツの発祥と発展<br/>(オリンピックとパラリンピックの意義・スポーツが経済に及ぼす効果)</li> </ul> |
| 3 学期                      | <p>男女共習にて行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 陸上競技(長距離走) 15分間走 試走 タイムトライアル</li> <li>* 「選択体育」バスケットボール・サッカー・テニスから1種目選択<br/>(2学期と同種目)</li> <li>* 体育理論 スポーツの発祥と発展<br/>(スポーツの高潔さとドーピング・スポーツと環境)</li> </ul>   |
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 体育の授業は必ず指定の服装に着替えること。</li> <li>* 身体的に都合のある人は保護者からその旨申し出ること。(診断書必要の場合あり)</li> <li>* 評価については、日々の活動が重要である。</li> </ul>  |

|            |    |     |                          |     |                     |          |
|------------|----|-----|--------------------------|-----|---------------------|----------|
| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース                   | 選択群 | 教科書・出版社名            | 副教材・出版社名 |
| 保健体育       | 体育 | 3   | 1年<br>情報ビジネス科<br>システム工学科 | 必履修 | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |          |

|               |   |
|---------------|---|
| 学習目標          | 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を身につける。          |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。                         |
|               | 「思考・判断・表現」<br>生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。                                      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。 |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・確認テスト、スキルテスト   |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・仲間との協力状況  |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・授業への参加状況<br>・服装や用具の準備状況<br>・授業への取り組み  |

| 学期   | 学習計画および内容   |
|------|---|
| 1 学期 | 男女共習にて行う<br>* 体づくり運動(驚高体操 体ほぐしの運動 集団行動 実生活に生かす計画づくり)<br>* 体育理論 スポーツの発祥と発展<br>(スポーツの始まりと変遷・文化としてのスポーツ)<br>* 「選択体育」球技種目選択の場合<br>ソフトボール・バドミントン・バレーボールから1種目選択<br>個人技能・集団技能・簡易ゲーム<br>球技種目以外を選択の場合<br>陸上競技・マット運動から1種目 基本技能の習得及び競技会<br>* ダンス<br><br>* 水泳を行うが男女で内容に違いあり<br>男子:クロール・平泳ぎ<br>女子:クロール・平泳ぎ基本的泳法                                |
| 2 学期 | * 水泳を行うが男女によって内容に違いあり<br>男子:クロール・平泳ぎのタイムトライアル 5分間<br>女子:クロール・平泳ぎのタイムトライアル 3分間泳の測定<br>男女共習にて行う<br>* 「選択体育」1学期で球技種目選択の場合<br>陸上競技・マット運動から1種目<br>基本技能の習得及び競技会<br>1学期で球技種目以外を選択の場合<br>ソフトボール・バドミントン・バレーボールから1種目選択<br>個人技能・集団技能・簡易ゲーム<br><br>* 「選択体育」バスケットボール・サッカー・テニスから1種目選択<br>* 体育理論 スポーツの発祥と発展<br>(オリンピックとパラリンピックの意義・スポーツが経済に及ぼす効果) |
| 3 学期 | 男女共習にて行う<br>* 陸上競技(長距離走) 15分間走 試走 タイムトライアル<br>* 「選択体育」バスケットボール・サッカー・テニスから1種目選択<br>(2学期と同種目)<br><br>* 体育理論 スポーツの発祥と発展<br>(スポーツの高潔さとドーピング・スポーツと環境)  |

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | * 体育の授業は必ず指定の服装に着替えること。<br>* 身体的に都合のある人は保護者からその旨申し出ること。(診断書必要の場合あり)<br>* 評価については、日々の活動が重要である。 |
|---------------------------|---|

| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース   | 選択群 | 教科書・出版社名            | 副教材・出版社名 |
|------------|----|-----|----------|-----|---------------------|----------|
| 保健体育       | 保健 | 1   | 1年<br>全科 | 必履修 | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |          |

|               |   |
|---------------|---|
| 学習目標          | 保健の見方・考え方を働かせ、合意的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を身につける。      |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。                              |
|               | 「思考・判断・表現」<br>健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組んでいる。 |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・学習状況の観察<br>・小テスト<br>・提出物<br>・定期考査   |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・学習状況の観察<br>・小テスト<br>・提出物<br>・定期考査                                      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・学習状況の観察<br>・提出物   |

| 学期   | 学習計画および内容   |
|------|---|
| 1 学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 現代社会と健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちの健康のすがた（わが国における健康水準の向上・健康問題の変化）</li> <li>・健康のとらえ方（健康についての考え方、健康の成り立ち・保持増進）</li> <li>・さまざまな保健活動や対策（わが国や世界における健康活動・ヘルスプロモーション）</li> </ul> </li> <li>・生活習慣病と日常生活行動（生活習慣と関連の深い病気・健康の基本・がんの原因と予防・治療と回復）</li> <li>・運動と健康（運動の重要性・健康にかかわる運動の課題）</li> <li>・喫煙と健康（喫煙の健康影響、非喫煙者の健康被害、喫煙に対する対策）</li> <li>・飲酒と健康（アルコールの作用・飲酒の健康影響・その対策）</li> <li>・薬物乱用と健康（薬物乱用の健康影響、ひきおこす社会問題、その対策）</li> </ul> |
| 2 学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神疾患の特徴・予防（精神疾患の要因・おもな精神疾患・早期発見・早期治療）</li> <li>・精神疾患からの回復（専門家による支援と治療・社会環境の整備）</li> <li>・感染症とその予防（こんにち注意すべき感染症、新たな感染症とその予防）</li> <li>・性感染症とエイズとその予防（全人類の課題エイズ、その対策）</li> <li>・健康に関わる意志決定・行動選択（意志決定・行動選択の重要性、それに影響要因）</li> </ul>   |
| 3 学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故の現状と要因（交通事故の現状、交通事故の要因）</li> <li>・交通社会における運転者の資質と責任（安全運転の資質、交通事故の責任と補償）</li> <li>・安全な交通社会づくり（法的な施設と設備・車の安全性の向上）</li> <li>・応急手当の意義とその基本（応急手当の意義・手順）</li> <li>・心肺蘇生法・日常的な応急手当（心肺蘇生法の意義と原理、その方法・けがの応急手当）</li> </ul>  |

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 教科書及び配布されるプリントは必ず授業では必要。</li> <li>* ノートやレポートなど提出物は重要。</li> </ul> |
|---------------------------|---|

|            |    |     |          |     |                     |                  |
|------------|----|-----|----------|-----|---------------------|------------------|
| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース   | 選択群 | 教科書・出版社名<br>(予定)    | 副教材・出版社名<br>(予定) |
| 保健体育       | 体育 | 2   | 2年<br>全科 | 必履修 | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |                  |

|               |   |
|---------------|---|
| 学習目標          | 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を身につける。          |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。                         |
|               | 「思考・判断・表現」<br>生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。                                      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。 |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・確認テスト、スキルテスト   |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・仲間との協力状況  |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・授業への参加状況<br>・服装や用具の準備状況<br>・授業への取り組み  |

|      |  |
|------|--|
| 学期   | 学習計画および内容  |
| 1 学期 | 男女共習にて行う<br>*【体づくり運動】驚高体操・体ほぐしの運動・集団行動・実生活に生かす計画づくり<br>*【体育理論】 運動・スポーツの学び方<br>(スポーツにおける技能と体力・スポーツにおける技術と戦術)<br><br>男女共習にて行う<br>*「選択体育」【器械運動】マット運動<br>【球技】ソフトボール・テニス・バレーボール から1種目選択<br>基本動作・個人技能・集団技能・ゲーム及び競技会                      |
| 2 学期 | 男女共習にて行う<br>*「選択体育」【球技】バスケットボール・サッカー・バドミントン・テニス<br>【陸上競技】短距離・投擲 から1種目選択<br>基本動作・個人技能・集団技能・ゲーム及び競技会<br>*【体育理論】 運動・スポーツの学び方<br>(技能の上達過程と練習・効果的な動きのメカニズム)<br><br>男子 *【水泳】 クロール・平泳ぎのタイムトライアル 5分間<br>女子 *【水泳】 クロール・平泳ぎのタイムトライアル 3分間泳の測定 |
| 3 学期 | 男女共習にて行う<br>*【陸上競技】長距離走 15分間走 試走 タイムトライアル<br>*「選択体育」【球技】バスケットボール・サッカー・卓球・テニス<br>【陸上競技】短距離・投擲 から1種目選択(2学期と同種目)<br>*【体育理論】 運動・スポーツの学び方<br>(体カトレーニング・運動やスポーツでの安全の確保)  |

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | * 体育の授業は必ず指定の服装に着替えること。<br>* 身体的に都合のある人は保護者からその旨申し出ること。(診断書必要の場合あり)<br>* 評価については、日々の活動が重要である。 |
|---------------------------|---|

|            |    |     |          |     |                     |                  |
|------------|----|-----|----------|-----|---------------------|------------------|
| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース   | 選択群 | 教科書・出版社名<br>(予定)    | 副教材・出版社名<br>(予定) |
| 保健体育       | 保健 | 1   | 2年<br>全科 | 必履修 | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |                  |

|               |   |
|---------------|---|
| 学習目標          | 保健の見方・考え方を働かせ、合意的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を身につける。      |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。                              |
|               | 「思考・判断・表現」<br>健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組んでいる。 |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・学習状況の観察<br>・小テスト<br>・提出物<br>・定期考査   |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・学習状況の観察<br>・小テスト<br>・提出物<br>・定期考査                                      |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・学習状況の観察<br>・提出物   |

|     |  |
|-----|--|
| 学期  | 学習計画および内容  |
| 1学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 生涯を通じる健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージと健康（各ライフステージにおける死亡や病気・社会からの支援）</li> <li>・思春期と健康（思春期の体と健康、思春期の心と健康）</li> <li>・性意識と性行動の選択（性意識の男女差と性的欲求、性に関する情報と性行動）</li> <li>・妊娠・出産と健康（受精・妊娠・出産、妊娠・出産期の健康のために）</li> </ul> </li> <li>-----</li> <li>・家族計画と人工妊娠中絶（家族計画の意義、避妊法とその選択、人工妊娠中絶）</li> <li>・結婚生活と健康（心身の発達と健康な健康生活、結婚生活と家族の健康）</li> <li>・加齢と健康（加齢に伴う心身の変化、等）</li> <li>・働くことと健康（働くことと健康の関わり、働く人の健康問題）</li> <li>・労働災害・職業病と健康・健康的な職業生活（労働災害・職業病とその防止、等）</li> </ul> |
| 2学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 社会生活と健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染と健康・水質汚濁と健康・土壌汚染と健康（各汚染とその影響・健康影響、それらの関わり）</li> <li>・健康被害の防止と環境対策（環境汚染の防止と改善、産業廃棄物の処理と健康）</li> <li>・環境衛生活動のしくみと働き（ごみの処理、上下水道の整備と尿処理）</li> </ul> </li> <li>-----</li> <li>・食品衛生活動のしくみと働き（食品の安全と行政の役割、食品製造過程における衛生管理）</li> <li>・食品と環境の保健と私たち（食品の安全と私たちの役割、環境の保健と私たちの役割）</li> </ul>  |
| 3学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関と医療サービスの活用（医療機関とその役割、医療サービスの活用）</li> <li>・医療制度と医薬品の制度（医療の供給と医療保険、医療費・医薬品の活用）</li> <li>・さまざまな保健活動や対策・保健制度と保健サービスの活用（保健行政の役割としくみ、保健サービスの活用）</li> <li>・健康に関する環境づくりと社会参加（環境づくりと社会参加・環境づくりと情報）</li> </ul>   |

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 教科書及び配布されるプリントは必ず授業では必要。</li> <li>* ノートやレポートなど提出物は重要。</li> </ul> |
|---------------------------|---|

|            |    |     |           |     |                     |                  |
|------------|----|-----|-----------|-----|---------------------|------------------|
| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース    | 選択群 | 教科書・出版社名<br>(予定)    | 副教材・出版社名<br>(予定) |
| 保健体育       | 体育 | 3   | 3年<br>普通科 | 必修  | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |                  |

|               |  |
|---------------|--|
| 学習目標          | 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育む。 |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。  |
|               | 「思考・判断・表現」<br>生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。   |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。                        |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・確認テスト、スキルテスト  |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・仲間との協力状況   |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・授業への参加状況<br>・服装や用具の準備状況<br>・授業への取り組み   |

|      |   |
|------|---|
| 学期   | 学習計画および内容   |
| 1 学期 | 男女共習にて行う<br>* 体づくり運動 (驚高体操 体ほぐしの運動 集団行動 実生活に生かす計画づくり)<br>* バレーボール・バスケットボール・バドミントン・テニス・ソフトボール・マット運動から1種目選択<br>バレーボール: 個人技能・集団技能(対面パス・円陣パス、サーブ・サーブレシーブ練習)、ゲーム<br>バスケットボール: 個人技能(パス・シュート練習)・ゲーム<br>ソフトボール: 個人技能・集団技能(キャッチボール・バッティング練習)・ゲーム<br>テニス、バドミントン: 個人技能(サーブ、スマッシュ、ストローク練習)・シングルス戦・ダブルス戦<br>マット運動: 個人技能・競技会<br>* 体育理論 豊かなスポーツライフの設計<br>(生涯スポーツの見方・考え方・ライフスタイルに応じたスポーツ) |
| 2 学期 | 男女共習にて行う<br>* バレーボール・バスケットボール・バドミントン・テニス・ソフトボール・マット運動から1種目選択<br>* 陸上競技(長距離走) 15分間走<br>* 体育理論 豊かなスポーツライフの設計<br>(ライフスタイルに応じたスポーツ・スポーツを推進する取り組み)   |
| 3 学期 | 男女共習にて行う<br>* バスケットボール・卓球・テニス・サッカー・マット運動から1種目選択<br>* 体育理論 豊かなスポーツライフの設計<br>(豊かなスポーツライフの創造)  |

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | * 体育の授業は必ず指定の服装に着替えること。<br>* 身体的に都合のある人は保護者からその旨申し出ること。(診断書必要の場合あり)<br>* 評価については、日々の活動が重要である。 |
|---------------------------|---|

|            |    |     |                          |     |                     |                  |
|------------|----|-----|--------------------------|-----|---------------------|------------------|
| 教科名<br>科目名 |    | 単位数 | 年次・コース                   | 選択群 | 教科書・出版社名<br>(予定)    | 副教材・出版社名<br>(予定) |
| 保健体育       | 体育 | 2   | 3年<br>情報ビジネス科<br>システム工学科 | 必修  | 現代高等保健体育<br>(大修館書店) |                  |

|               |  |
|---------------|--|
| 学習目標          | 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育む。 |
| 評価の観点<br>評価規準 | 「知識・技能」<br>運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。  |
|               | 「思考・判断・表現」<br>生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。   |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。                        |
| 評価の方法         | 「知識・技能」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・確認テスト、スキルテスト  |
|               | 「思考・判断・表現」<br>・授業での活動状況<br>・発言や発表<br>・仲間との協力状況   |
|               | 「主体的に学習に取り組む態度」<br>・授業への参加状況<br>・服装や用具の準備状況<br>・授業への取り組み   |

| 学期   | 学習計画および内容   |
|------|---|
| 1 学期 | 男女共習にて行う<br>* 体づくり運動（驚高体操 体ほぐしの運動 集団行動 実生活に生かす計画づくり）<br>* バレーボール・バスケットボール・バドミントン・テニス・ソフトボール・マット運動から1種目選択<br>バレーボール:個人技能・集団技能(対面パス・円陣パス、サーブ・サーブレシーブ練習)、ゲーム<br>バスケットボール:個人技能(パス・シュート練習)・ゲーム<br>ソフトボール:個人技能・集団技能(キャッチボール・バッティング練習)・ゲーム<br>テニス、バドミントン:個人技能(サーブ、スマッシュ、ストローク練習)・シングルス戦・ダブルス戦<br>マット運動:個人技能・競技会<br>* 体育理論 豊かなスポーツライフの設計<br>(生涯スポーツの見方・考え方・ライフスタイルに応じたスポーツ) |
| 2 学期 | 男女共習にて行う<br>* バレーボール・バスケットボール・卓球・テニス・サッカー・マット運動から1種目選択<br>* 陸上競技(長距離走) 15分間走<br>* 体育理論 豊かなスポーツライフの設計<br>(ライフスタイルに応じたスポーツ・スポーツを推進する取り組み)   |
| 3 学期 | 男女共習にて行う<br>* バレーボール・バスケットボール・卓球・テニス・サッカー・マット運動から1種目選択(2学期と同種目)<br>* 体育理論 豊かなスポーツライフの設計<br>(豊かなスポーツライフの創造)  |

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 備考<br>・履修条件<br>・注意事項<br>等 | * 体育の授業は必ず指定の服装に着替えること。<br>* 身体的に都合のある人は保護者からその旨申し出ること。(診断書必要の場合あり)<br>* 評価については、日々の活動が重要である。 |
|---------------------------|---|